

立正大学国際交流センター主催



2024年度 春期研修（海外・国内） 募集要項

10月15日
更新版

変更箇所は
赤字表記に
なっております。



お問い合わせ先：立正大学国際交流センター

品川国際交流課 TEL: 03-3492-0377 E-mail: oinet@ris.ac.jp

熊谷国際交流課 TEL: 048-536-6011 E-mail: kint@ris.ac.jp

春期研修 参加決定までの流れ

9月

①研修を選ぶ

各研修紹介ページを参考に、参加する研修を選びます。

10月

②申し込み

ポータルサイトより申込書をダウンロードし、入力の上提出してください。

申込期間 ※締切厳守

10月15日（火）9:00～10月18日（金）14:00

※個人企画型への応募に必要な推薦書は、10月22日（火）17:00までに、所属キャンパスの国際交流センターへ提出（窓口またはメール）いただくよう先生に依頼してください。

10・11月

③学内面接

現地派遣型のプログラムにつきましては、学内面接を行います。申込時に面接可能な日時を回答してください。

申込内容を確認後、10月22日（火）にポータルサイトのお知らせ「学生生活」にて面接日時をご連絡します。

◆面接について

日程：10月24日（木）、10月25日（金）、
10月28日（月）、10月29日（火）

（詳細な日時は申込フォームにてご確認ください）

実施方法：オンライン（Teamsにて実施予定）

④選考

提出された書類と面接結果をもとに選考を行います。選考結果は、電話またはポータルサイト等で通知します。

⑤参加決定

参加決定後は、大学の行うオリエンテーションへの参加や、指定された研修報告書の作成などが義務となります。

プログラム一覧

実施形態	研修名		期間
現 地 派 遣	語学研修	①ビクトリア大学（カナダ）	4週間
		②オタゴ大学（ニュージーランド）	3週間
	文化研修	③サイアム大学（タイ）	2週間
	海外 ボランティア	④海外ボランティア	2～4週間
	海外 インターン シップ	⑤サムライカレー×ビジネススタディー （カンボジア）	4週間
	個人企画型	⑥個人企画型	2～6週間
	国内留学	⑦国内留学 （ニセコ（北海道）／北谷（沖縄））	2週間

①【語学研修】 ビクトリア大学（カナダ）

University of Victoria



こんな学生にオススメ！

- 英語圏で語学を集中的に学びたい！
- 他の立正大学の学生と参加したい！

実施形態	現地派遣	期間	2月3日（月）～ 2月28日（金） （4週間）
語学条件	なし	語学レベル	初中級～
費用	約780,000円	研修費	約430,000円
		往復渡航費	約350,000円 ※国内空港使用料・空港サービス使用料・各種追加料金・ 燃油サーチャージ含む
奨学金 （給付型）	200,000円	募集人数	最大10名 （最少催行人員：6名）
対象	本学に所属する学部生 （休学中の学生を除く） <u>学部4年生は応募前に国際交流 センターへご相談ください。</u>	単位付与	学部による
URL	Monthly English Continuing Studies at UVic		

研修費に含まれる費用（予定）

現地研修費、現地宿泊費（ホームステイ）、食費（1日3食）、現地旅行保険料、研修手続き・サポート料

研修費以外にかかる費用（予定）

往復渡航費（国内空港使用料・空港サービス使用料・各種追加料金・燃油サーチャージ含む）、海外旅行傷害保険料、査証（ビザ）申請費用、旅券（パスポート）印紙代（必要な場合）、個人的諸経費（条件に含まれない食費および自由行動中の食費、電話代、お小遣い等）、超過手荷物運搬料、研修日程以外に伴う費用、滞在先から研修先までの通学費

※1 参加費はレートによって変動する可能性があります。

※2 費用内訳は現時点での予定です。

今後の状況によっては、変更や追加費用が発生する場合があります。

①【語学研修】 ビクトリア大学（カナダ）

授業について

	月	火	水	木	金
時間割	English classes (20 hours per week) Mornings: 9 - 11:30 am Afternoons: 12:30 - 3 pm				Free social + cultural activities 10 am - 4 pm
特徴	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション日にクラス分けテストを行います。英語力に合わせた3~6つのクラスに分かれて、他国籍の学生と一緒に英語を学びます。 月曜日から木曜日までは、週20時間の英語の授業を受けます。（特にSpeaking・Listening Skillを強化） 金曜日には様々なアクティビティが組み立てられており、楽しみながら英語を学ぶことができます。 昼休みや授業後に、カナダ人ボランティアと会話ができる Learning Centreを利用でき、クラス外でも生きた英語に触れ練習することができます。 週末には有料のオプションアクティビティが実施されることもあります。 宿泊方法はホームステイです。 				
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <u>申込時に、新型コロナウイルスのワクチン接種状況についてご回答ください。なお、申込時点で2回以上接種していない学生は、事前に国際交流センターへご相談ください。</u> 全体的に日本人が多い研修であり、クラスによっては、日本人だけのクラスになる可能性もあります。 場合によっては、立正大学の学生と同じホームステイ先になる可能性があります。 パスポートを持っていない学生はできるだけ早く申請してください（申請方法については外務省のホームページを参照）。持っている学生は2025年6月末頃（パスポート残存有効期間：入国時3ヶ月+滞在日数以上必要）までパスポートの期限が有効であるかどうか確認してください。 				

②【語学研修】 オタゴ大学（ニュージーランド） *University of Otago*

こんな学生にオススメ！

- 英語圏で語学を集中的に学びたい！
- 他の立正大学の学生と参加したい！
- 落ち着いた環境で英語を勉強したい！



実施形態	現地派遣	期間	2月18日（火）～ 3月16日（日） （約3週間）
語学条件	なし	語学レベル	初中級～
費用	約700,000円	研修費	約350,000円
		往復渡航費	約350,000円 ※国内空港使用料・空港サービス使用料・各種追加料金・燃油サーチャージ含む
奨学金（給付型）	200,000円	募集人数	最大10名 （最少催行人員：6名）
対象	本学に所属する学部生（休学中の学生を除く） <u>学部4年生は応募前に国際交流センターへご相談ください。</u>	単位付与	学部による

研修費に含まれる費用（予定）

現地研修費、現地宿泊費（ホームステイ）、食費（1日3食）、ダニーデン空港⇄滞在先送迎費（往復）、現地旅行保険料、研修手続き・サポート料

研修費以外にかかる費用（予定）

往復渡航費、燃油サーチャージ・税金、空港税、現地空港税類、国際観光旅客税、海外旅行傷害保険料、査証（ビザ）申請費用（日本国籍以外の場合）、旅券（パスポート）印紙代、個人的諸経費（条件に含まれない食費および自由行動中の食費、電話代、お小遣い等）、超過手荷物運搬料、研修日程以外に伴う費用、滞在先から研修先までの通学費

※1 参加費はレートによって変動する可能性があります。

※2 費用内訳は現時点での予定です。今後の状況によっては、変更や追加費用が発生する場合があります。

②【語学研修】 オタゴ大学（ニュージーランド）

授業について

時間割		月	火	水	木	金
	AM	General English	General English	General English	General English	General English
PM	General English /IELTS/NZ Studies	General English /IELTS/NZ Studies	General English /IELTS/NZ Studies	General English /IELTS/NZ Studies	General English /IELTS/NZ Studies	General English /IELTS/NZ Studies /Out of Class Activity
特徴	<p>・ニュージーランド最古のオタゴ大学で学ぶ英語のプログラム。サポート体制も充実しており、広大なキャンパス・落ち着いた環境の中で、英語を学ぶことができます。到着後のオリエンテーションでは、スコットランドの面影が残る学生の街・ダニーデンを巡ります。</p> <p>・渡航前にオンラインテストを受け、その結果をもとにクラスは構成されます。クラスは初級から上級までの5段階の展開かつ少人数制（1クラス最大18名）なので、自分のレベルに合った環境で学習することができます。</p> <p>・3週間で69時間の授業と15時間相当の個人学習（宿題等）に取り組みます。</p> <p>◆General English（全員） 午前中は、レベル別のクラスに分かれて、読む・書く・聞く・話す・文法・語彙と言った一般英語の基本スキルをバランスよく学びます。また、英語の発音や流暢さのトレーニングなど、実践的な英語コミュニケーションスキルも学ぶことができます。</p> <p>◆IELTS/NZ Studies（Intermediateレベル以上のクラスのみ） 午後は、IELTS試験対策や、ニュージーランドの歴史・文化について学びます。※ElementaryおよびPre-intermediateレベルのクラスは、午後もGeneral Englishを行います。</p>					
注意事項	<p>・パスポートを持っていない学生はできるだけ早く申請してください（申請方法については外務省のホームページを参照）。</p> <p>・パスポートをすでに持っている学生は、パスポートの有効期限が、2025年7月以降（パスポート残存有効期間：入国時3ヶ月+滞在日数以上必要）であるかどうか必ず確認してください。この条件に該当しない場合は、パスポートの更新が必要となります。</p>					

③【文化研修】 サイアム大学（タイ）

มหาวิทยาลัยสยาม



こんな学生にオススメ！

- 観光産業やビジネスに興味がある！
- グループでツアー企画に挑戦したい！
- タイの歴史・文化・食事・言語に興味がある！

実施形態	現地派遣	期間	2月2日（日）～ 2月15日（土） （約2週間）
語学条件	なし 授業は全て英語で行うため、 学習意欲のある学生を求める	語学レベル	初中級～
費用	往復渡航費	研修費	無料
		往復渡航費	自己負担（各自で予約） 注意事項参照のこと
奨学金 （給付型）	30,000円	募集人数	最大2名
対象	本学に所属する学部生 （休学中の学生を除く）	単位付与	なし

研修費に含まれる費用

授業料、プログラム参加料

研修費以外にかかる費用（予定）

往復渡航費、燃油サーチャージ・税金、空港税、現地空港税類、国際観光旅客税、海外旅行傷害保険料、自宅～空港間の往復交通費、空港～宿泊先間の交通費、現地ホテル宿泊費（サイアム大学手配：約9,150バーツ）、現地交通費、査証（ビザ）申請費用（日本国籍以外の場合）、旅券（パスポート）印紙代、個人的諸経費（食費、電話代、お小遣い等）、超過手荷物運搬料、研修日程以外に伴う費用、滞在先から研修先までの通学費など

※1 参加費はレートによって変動する可能性があります。

※2 費用内訳は現時点での予定です。今後の状況によっては、変更や追加費用が発生する場合があります。

③【文化研修】 サイアム大学（タイ）

授業について

	科目名	講義内容
受講科目 (昨年度例)	Concept of Tourism Industry	観光産業の基礎について
	Concept of Hotel Industry	ホテル産業の基礎について
	Herbal Medicine in Thailand	タイのハーブについての講義と実践
	Introduction to Tourist Places in Thailand	タイの主な観光地とその背景に関する講義
	English for Tour Guide	観光ガイドに必要な英語を学習します。
	Fruit Carving	タイの伝統的なフルーツカービングの講義と実践 実際に果物を彫ってみます。
	Thai Massage	タイ式マッサージに関する講義と実践
	Ayutthaya Field Trip	世界遺産であるアユタヤの遺跡見学
	Thai Dance and Culture	タイの伝統舞踊の講義と現地学生を交えた実践
	Cross-Cultural Communication	異文化理解に関する講義 サイアム大学の正規留学生と共に受講します。
	Thai Language	生活に必要な初級タイ語に関する講義
	Cultural Exchange with JFC Students	サイアム大学日本語コミュニケーション学科(JFC)の学生との交流会
	Food Culture in Thailand	タイの食文化に関する講義
	Thai Cooking Class	タイ料理の調理実習

特徴

- ・ “微笑みの国” × “親日国” のタイに、約2週間滞在します。
- ・ 2023年に創立50周年を迎えたサイアム大学で、タイの観光産業について英語で学びます。
- ・ タイの政治、経済、文化の中心地バンコクに滞在し、観光に関する講義とグループ別ツアー企画をとおして、実践的なコミュニケーションスキル・ビジネススキルを身につけます。
- ・ サイアム大学で日本語を学ぶ在学生との交流の場が用意されており、異文化交流体験ができます。
- ・ 現地ではサイアム大学が手配した近隣のホテルに滞在します。

注意事項

- ・ パスポートをすでに持っている学生は、パスポートの有効期限が、2025年9月以降（パスポート残存有効期間：入国時6ヶ月以上必要）であるかどうか必ず確認してください。この条件に該当しない場合は、パスポートの更新が必要となります。
- ・ パスポートを持っていない学生は、できるだけ早く申請してください。申請方法については外務省のホームページをご参照ください。
- ・ 授業やプレゼンテーションは全て英語で行います。英語力は不問ですが、学習意欲のある学生を求めています。
- ・ 本学以外の学生も参加します。
- ・ 本研修は、日本およびインドネシアにあるサイアム大学の協定校に在籍する学生を対象に実施するプログラムです。

④【海外ボランティア】 海外ボランティア 実施：ICYEジャパン

こんな学生にオススメ！

- 海外で英語を使って活動したい！
- 現地でのリアルな生活を知りたい！



実施形態	現地派遣	期間	1月末～3月末の間 インドネシア 3～4週間 ベトナム 2週間～4週間
語学条件	なし	語学レベル	日常会話ができるレベル
費用	期間により異なる参加費 ＋ 往復渡航費	研修費	2週間 180,000円 3週間 190,000円 4週間 200,000円
		往復渡航費	自己負担（各自で予約） 注意事項参照のこと
奨学金 (給付型)	最大100,000円 (プログラム・期間による)	募集人数	最大6名
対象	本学に所属する学部生 (休学中の学生を除く)	単位付与	なし

研修費に含まれる費用（予定）

ボランティア参加費、諸オリエンテーション費用、プログラム期間中の滞在費・食費

研修費以外にかかる費用（予定）

往復渡航費、燃油サーチャージ・税金、空港税、現地空港税類、国際観光旅客税、海外旅行傷害保険料、査証（ビザ）申請費用（必要な場合）、旅券（パスポート）印紙代、個人的諸経費（条件に含まれない食費および自由行動中の食費、電話代、お小遣い等）、超過手荷物運搬料、研修日程以外に伴う費用、現地交通費

※1 参加費はレートによって変動する可能性があります。

※2 費用は現時点での予定です。今後の状況によっては、変更や追加費用が発生する場合があります。

※3 渡航先や参加するプログラムにより、参加費に含まれる費用・含まれない費用が異なります。詳細は、各プログラムのHPをご確認ください。

④【海外ボランティア】 海外ボランティア

ボランティア活動について

渡航先 活動内容	インドネシア（スマラン）・日本語教育
	ベトナム（ハノイ）・児童福祉
<p>※本プログラム実施団体：ICYEジャパン ※申込希望者は、ICYEジャパンのホームページ (https://www.icye-japan.com/) でプログラム概要を確認すること。</p>	
特徴	<ul style="list-style-type: none">・海外で社会に役立つ活動ができます。・ボランティアを通して、現地の文化を学ぶことができます。・自分で考え、行動する力が向上します。・立正大学はICYEメンバー校なので、5,000円引きでボランティアに参加できます。
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・参加決定後は、プログラム実施団体のICYEとのやり取りや航空券の手配等、各自で手続き・準備を進めていただきます。決められた期限に間に合うよう、余裕を持った行動を心がけてください。・海外ボランティアは個人での渡航となります。・ICYEジャパンでは、上記2プログラムの他にも国際ボランティアを実施しておりますが、2024年度春期については「インドネシア・日本語教育」と「ベトナム・児童福祉」以外に参加の場合、奨学金は支給されません。

10月15日更新

2024年度春期ボランティア募集要項 (ICYE作成)

プログラム名	インドネシア日本語教育									
時 期	2025年春									
期 間	到着(開始日)毎週月曜日 23日(約3週間)・27日(約4週間)から選択									
活動地	インドネシア/スマラン									
活動内容	<p>【幼稚園/小学校】 学校内で日本の文化を子どもたちに紹介。子どもたちのお世話をしたり、日本文化を紹介するためのアクティビティ(折り紙、絵、ゲーム、音楽、スポーツ、ダンスなど)を考え、準備して実施</p> <p>【高校/日本語学校(専門学校)/大学】 日本語の授業でアシスタント教師としての活動。日本文化の紹介、放課後や自由時間における生徒/日本語教師との交流 ※教育省の指示により急遽授業のスケジュールが変わることがあり、それに伴い日本語の授業が開催されない際は、代替活動になる場合あり ※3月1日からラマダン(断食月)が始まりますが、食事回数・活動時間には影響はありません。</p>									
現地受入団体	<p>Dejavato Foundation インドネシア人権省に登録された団体。2005年に設立され、以来、さまざまな分野でインドネシア人および海外からの青年に国際的なボランティア活動を紹介してきました。これらのプログラムは、人々に個人的、対人的、異文化的な学習プロセスや国際的な理解をもたらすものです。 ボランティア活動をすることで、新しい文化に浸り、コンフォートゾーンから抜け出し、チャレンジし、経験を積み、世界中の新しいことを学ぶことをプログラムの目的としています。一緒にチャレンジしましょう!</p>									
活動人数	原則一つの活動先につき1名のボランティア(一部の大学は2名派遣の場合あり)									
滞在先	ホームステイ(主に活動先の教師あるいは学校関係者の家庭)、または学生寮									
費 用	<p>リピーターは表示価格から5000円引き</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>滞在形式</th> <th>日数</th> <th>費用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ホームステイ</td> <td>23日(3週間)</td> <td>¥ 190,000</td> </tr> <tr> <td>27日(4週間)</td> <td>¥ 200,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参加費用に含まれるもの】 手続き代行料・事務諸経費・渡航前オリエンテーション運営費・現地オリエンテーション費/活動費・プログラム期間中の滞在費/食費</p> <p>【参加費用に含まれないもの】 往復航空運賃/燃油特別付加運賃等・海外旅行保険・パスポート取得や査証(ビザ)申請書類取得など渡航手続き関係諸費用・空港送迎費(オプションで手配可能)・休日の外出など、現地での個人的性質の諸費用</p> <p>【オプション料金】 空港迎え&前泊 +7,000円 後泊&空港送り +7,000円 前泊&後泊&空港迎え&送り +14,000円</p>		滞在形式	日数	費用	ホームステイ	23日(3週間)	¥ 190,000	27日(4週間)	¥ 200,000
滞在形式	日数	費用								
ホームステイ	23日(3週間)	¥ 190,000								
	27日(4週間)	¥ 200,000								
保 険	ICYEジャパン指定の保険に加入必須									
事前研修	ICYE渡航前オリエンテーション @新宿エリア (オンライン開催あり) 日程:2025年1月中旬(予定) 詳細は申し込み後にご連絡いたします。									
申込〆切	プログラム開始日の8週間前まで									
Webページ	https://www.icye-japan.com/program/indonesia-japanese-teaching/									



10月15日更新

2024年度春期ボランティア募集要項 (ICYE作成)

プログラム名	ベトナム児童福祉	
時 期	2025年春	
期 間	到着(開始日)毎週水曜日 2週間・3週間・4週間から選択	
活動地	ベトナム/ハノイ	
活動内容	児童福祉施設にて、心身に障がいを持つ子どもたちの世話・日常生活の補助・遊び/スポーツなどのアクティビティの企画/実行、施設の清掃・修繕。様々な障がいをもった子どもたちと一緒に楽しむことが好きな方に向いています	
現地受入団体	Volunteers for Peace Vietnam (VPV) 事務所:ハノイ 平和と友好を生み出す人々の文化的・教育的交流の手段として、また、社会問題に取り組むアプローチとして、ボランティア活動を推進することを目的に2005年に設立された非営利の団体です。これまでに、5000名以上のボランティアを約30カ国から受け入れてきました。VPVのビジョンは、“すべての人々が相互尊重のもとに共に生き、可能性を最大限に伸ばす平等な機会を持ち、環境を尊重する平和な世界を実現すること”です。	
活動人数	各施設1-10名のボランティア ※多くの場合、他国からのボランティアと共に活動します。	
滞在先	ボランティアハウス(相部屋・男女別)	
費 用	リピーターは表示価格から5000円引き	
	滞在先形式	費用
	2週間	¥ 180,000
	3週間	¥ 190,000
	4週間	¥ 200,000
	【参加費用に含まれるもの】 手続き代行料・事務諸経費・渡航前オリエンテーション運営・ハノイ空港到着時のピックアップ費用・現地オリエンテーション費/活動費・ベトナム語レッスン/シティツアー・活動期間中の滞在費/食費・活動修了証発行料	
	【参加費用に含まれないもの】 往復航空運賃/燃油特別付加運賃等・海外旅行保険・パスポート取得など渡航手続き関係諸費用・活動施設への交通費(通常バスで通います)・休日の外出など、現地での個人的性質の諸費用	
保 険	ICYEジャパン指定の保険に加入必須	
事前研修	ICYE渡航前オリエンテーション @新宿エリア (オンライン開催あり) 日程:2025年1月中旬(予定) 詳細は申し込み後にご連絡いたします。	
申込〆切	プログラム開始日の8週間前まで	
Webページ	https://www.icye-japan.com/program/vietnam-child-welfare/	



⑤【海外インターンシップ】
カンボジア サムライカレー
×ビジネススタディーツアー

ដំណើរទស្សនកិច្ចសិក្សាកម្ពុជា



こんな学生にオススメ！

- 何かを成し遂げ、自信をつけたい！
- 現地の人と交流したい！
- 海外ビジネスやマーケティングに興味がある！
- アジアの経済成長を肌で感じ、新しい体験を試してみたい！

実施形態	現地派遣	期間	【サムライカレー】 2月23日（日）～3月9日（日） 【ビジネススタディーツアー】 3月10日（月）～3月12日（水）
語学条件	なし	語学レベル	なし
費用	【サムライカレーのみ】 約330,000円 【サムライカレーとビジネススタディーツアー】 約390,000円	研修費	【サムライカレー】 約180,000円 【ビジネススタディーツアー】 約60,000円
		往復渡航費	10万円～15万円
奨学金 (給付型)	100,000円	募集人数	8名 (ビジネススタディーツアーは任意参加、 最大4名)
対象	本学に所属する学部生 (休学中の学生を除く)	単位付与	なし

研修費に含まれる費用

プログラム費用（休假日のアンコールワット旅行含む）、宿泊費、研修中の交通費

研修費以外にかかる費用（予定）


航空券、ビザ申請費、個人的諸経費（食費、研修外の交通費、通信費、お小遣い等）

※1 参加費はレートによって変動する可能性があります。

※2 費用内訳は現時点での予定です。今後の状況によっては、変更や追加費用が発生する場合があります。

⑤【海外インターンシップ】

カンボジア サムライカレー×ビジネススタディーツアー

スケジュール (イメージ)	2月23日	入国、ショッピングモール買い出し
	2月24日	市内視察、小学校 or 障がい者施設見学
	2月25日	マーケティング講義、現地店舗リサーチ
	2月26日	仮説構築・ヒアリング方法講義、 プノンペン大学ヒアリング
	2月27日	コミュニケーション講義、試食会準備・実行
	2月28日	原価管理・人材管理講義、商品設計・従業員雇用
	3月1～2日	販売
	3月3～5日	休暇日：アンコールワット旅行（別途費用がかかります）
	3月6日	就活・プレゼン講座、小学校 or 障がい者施設見学
	3月7日	小学校 or 障がい者施設見学
	3月8日	最終プレゼン
	3月9日	サムライカレーのみ参加：帰国 ビジネススタディーツアー参加者：休暇日・自由行動
	3月10～11日	データサイエンス学部白川先生によるビジネススタディーツアー（訪問先：カンボジア統計局、日本人起業家が経営するアパレル：SuiJoh、ホテル：iRoHa Garden Hotel、日本語学校：CJIC CO., LTD.、JICAなど）
3月12日	ビジネススタディーツアー参加者帰国	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・語学力不問 ・海外での起業を体験 ・カンボジアの大学生との交流 ・立正生限定の専門性の高いビジネススタディーツアー <p>【参考】サムライカレープロジェクトHP https://samuraicurry.com/samurai-curry/ </p>	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・航空券は国際交流センターにて手配予定です。（個人手配を希望する場合はご相談ください。） ・ビザは現地空港にて取得します。（申請料30ドル） ・宿泊所はコンドミニアムで1～3人部屋（男女別）となります。 ・スケジュール内容が変更になる場合があります。 	

⑥【個人企画型】 個人企画型

こんな学生にオススメ！

- 自分で独自に研修を企画したい！



実施形態	現地派遣	期間	1月31日（金）～ 3月19日（水） の間の2～6週間
語学条件	現地で研修を行うのに 必要や語学力	語学レベル	企画による
費用	企画内容と渡航先による	研修費	企画内容による
		往復渡航費	渡航先による
奨学金 (給付型)	最大200,000円 ※金額は研修地域、内容、 期間等を考慮して決定。	募集人数	最大2名
対象	本学に所属する 学部生・大学院生 (休学中の学生を除く)	単位付与	なし

過去の事例

- ・ラトビアの語学学校におけるロシア語プログラム（3週間）
- ・ドイツとイギリスの人々における心理士、カウンセリング、心理療法に対する印象や実践の比較調査（ドイツ、イギリス）
- ・カリフォルニアの環境保護団体（NGO）と企業の環境保護への取り組み（アメリカ）
- ・発展途上国の保育と先進国の保育の比較（カナダ）
- ・チェコと日本のビール消費量の調査（社会心理学の視点から）（チェコ）
- ・卒業論文のテーマである韓国仏教についての現地調査（韓国）

特徴 ・ 注意事項	研修の計画、航空券や宿泊施設の手配等、すべて学生自身で行います。下記条件を満たす有意義な活動や、学習・調査・研究を自主的に実施する計画が対象となります（単なる観光は対象外です）。
	<ol style="list-style-type: none"> ①研修の企画、航空券の手配や宿泊施設の手配等、すべての渡航準備を学生自身で行うこと。 ②研修計画が安全であること。 ③「海外個人研修（個人企画型）における安全の指針」を遵守すること。※次ページ参照

⑥【個人企画型】 個人企画型

【海外個人研修生(個人企画型)における安全についての指針】

本指針は、本学の学生が、海外個人研修制度による海外研修過程で、犯罪の被害に遭うこともなく、健康を損ねることもなく、また精神的被害を受けることもなく有意義な海外研修を享受できるように、十分に配慮すべき事項について説明している。海外研修の計画書を作成する際、下記の注意事項を遵守すること。

1. 訪問する国は、外務省のホームページで渡航制限が出ていない国であり、外務省の海外安全情報の危険レベルが1以下の国であること。また、外務省海外旅行登録システム「たびレジ」に事前に登録すること。
2. 訪問国が安全な国であったとしても、危険な地域があるので、そのような危険地域には単独で行かないこと。あるいは必ず地元の人のご案内をつけること。見知らぬ人の案内には頼らないこと。
3. 宿泊の予約は事前に行っておくこと。宿泊施設は安全なところであること。ホテルも犯罪者グループに狙われている場所である。
4. 空港に夜中に到着する便を選ばないこと。
5. マリファナが合法の地域でも、日本国民が使用した場合、日本の大麻取締法により処罰の対象となる。決して使用しないこと。
6. 健康に配慮したスケジュールであること。ハードなスケジュールは、健康上、問題を引き起こす可能性があるばかりでなく、精神的にも追い詰められ、事故に結びつく可能性を高くする。
7. 費用をあまり切り詰めた研修にしないこと。費用を切り詰めるとどうしても危険なものとなるので、奨学金を含めて自分が用意する資金と実際に必要な費用とのバランスに配慮し、安全性には特に注意を払った計画を立てること。
8. スケジュールは具体的に決め、大学にも家族にも宿泊場所などをきちんと知らせて、いつでも連絡がとれるようにすること。行き当たりばったりの旅程にしないこと。
9. 訪問国の言語あるいは英語がある程度できること。
10. 事前に保証人の同意を得ること。

⑦【国内留学】

(ニセコ (北海道) / 北谷 (沖縄))

実施：U-GAKU



こんな学生にオススメ！

- 実践的な英語を身に付けたい！
- 費用を安く抑えたい！

実施形態	現地派遣	期間	2月～3月 (2週間) ※毎週日曜日より受け入れ開始
語学条件	なし	語学レベル	初中級～
費用	約240,000～ 約310,000円 + 往復渡航費	研修費	約240,000～ 約310,000円 ※契約料を含む
		往復渡航費	自己負担 (各自で予約)
奨学金 (給付型)	80,000円	募集人数	最大4名
対象	本学に所属する学部生 (休学中の学生を除く)	単位付与	なし

研修費に含まれる費用 (予定)

宿泊費、授業料、教材費

研修費以外にかかる費用 (予定)

・航空費、交通費、食費、洗濯費 (コインランドリー)、アクティビティ参加費、交遊費など

参考：U-GAKUの7つの特徴

<https://u-gaku.jp/about/>

※1 参加費は変動する可能性があります。

※2 費用内訳は現時点での予定です。今後の状況によっては、変更や追加費用が発生する場合があります。

※3 ニセコ (北海道) は、9月20日現在、開催スケジュールが未定 (3月の開催自体は決定) となっています。

⑦【国内留学】

(ニセコ (北海道) / 北谷 (沖縄))

授業について

時間割		月	火	水	木	金
	AM	Speaking Vocabulary Grammar Idiom	Speaking Vocabulary Grammar Idiom	Speaking Vocabulary Grammar Idiom	Speaking Vocabulary Grammar Idiom	Speaking Vocabulary Grammar Idiom
	PM			Team Meeting		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・国内のため時差もなく、治安面についても安心、安全。 ・英検初級者でも短期間で話せるようになる、専門家監修のプログラム。 ・レベル別グループレッスン (5~7人制・ネイティブスピーカー講師) 9:00~11:50 (50分×3コマ) 13:00~15:50 (50分×3コマ) など ・日によって学ぶ内容は異なる。 ・英語学習のモチベーション維持や、将来のキャリア構築に活かせるミーティング (Team Meeting)。学習の進捗などを参加者同士でシェアし、目標の達成を目指します。 ・社会人、大学生など多様な背景をもつ留学生との交流 ・各種アクティビティ ・金曜日のプログラム修了者には修了式を実施 ・滞在先はニセコがペンションで (3~4人部屋・1人部屋・2人部屋)、北谷が戸建てのシェアハウス (2人部屋・3~4人部屋・6人部屋) です。 					
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・参加決定後は、プログラム実施団体のU-GAKUとのやり取りや航空券の手配等、各自で手続・準備を進めていただきます。決められた期限に間に合うよう、余裕を持った行動を心がけてください。 ・現地集合・解散となります。 ・外国人観光客で溢れるのはニセコとなります。 					

現地派遣型参加時の注意

①身の安全を第一に考える

海外では、予期せぬトラブルに巻き込まれる可能性もあります。常に自分の身の安全を第一に考えて、行動するようにしてください。また、トラブルに巻き込まれることがないように、予防策についても常に考えておく必要があります。また、自分の体調管理にも、十分ご注意ください。

②プログラムの実施・中止について

今後の国際情勢や感染症状況によっては、現地派遣が中止になる可能性があります。その点もご理解の上、プログラムへの参加をご検討ください。

③費用、支払い方法は念入りに確認！

研修費用を念入りに確認し、予算オーバーにならないようにしてください。支払い方法に関しては、クレジットカード払いのみというプログラムもあるかもしれません。

また、銀行で送金をしなければならないケースもあります。必ず事前に保証人の方と相談するようにしましょう。

④実りある留学にするために

留学をより充実させるには、事前の準備が重要です。語学の勉強はもちろんのこと、派遣先の歴史等について、予習をしましょう。また自分自身の留学後の目標等について、あらかじめ、考えておくことも重要です。



申し込み方法

- ①ポータルサイトより申込書をダウンロード。
ポータルサイト>キャビネット>5.留学支援
>1.留学・語学研修>3.【短期】春期研修
※個人企画型の学生は教員の推薦書が必要ですので、
併せてダウンロードしてください。
推薦書を依頼する際は、記入済みの申込書も先生へ
お渡しください。
- ②記入例を見ながら必要事項を入力。
- ③データ名を「学籍番号_春期研修申込書」に
変更。
例) 23IA00000_春期研修申込書
- ④申込書を以下のフォームより提出してください。
提出先 <https://forms.office.com/r/yJHcKNJZp0>
申込期間 ※締切厳守
10月15日（火）9:00～10月18日（金）14:00
※個人企画型への応募に必要な推薦書は、
10月22日（火）17:00までに、所属キャンパスの
国際交流センターへ提出（窓口またはメール）いただ
くよう先生に依頼してください。

※メールで問い合わせの際は、本文に氏名・学籍番号・連絡先を
明記の上、以下までご連絡ください。

問い合わせ先

- ・品川国際交流課 ☎ 03-3492-0377 ✉ oinet@ris.ac.jp
- ・熊谷国際交流課 ☎ 048-536-6011 ✉ kint@ris.ac.jp

国際交流センター長からの メッセージ

国際交流センター長のデンドウ ゲーリー先生（文学部教授）より、
留学を志す皆さんへメッセージです。

Take the road less traveled. 人があまり選ばない道を選びましょう。



Two roads diverged in a wood, and I—
I took the one less traveled by,
And that has made all the difference.

あの時、森の中で分かれ道に出た。
私は人があまり通っていない方の道を選びました。
この選択が私の人生の中でも最も重大な決断の一つとなりました。

今回は私が大好きな言葉を一つ紹介します。“Take the road less traveled.” この言葉はアメリカの有名な詩人ロバート・フロストの詩から生まれ、文学の世界だけではなく、一般的に人々を鼓舞する言葉となっています。この詩の最後の部分は上記のイラストの下に書いてあります。

海外留学の利点は誰もが知っていることですが、実際に国際交流センターの豊富なプログラムを利用する学生は決して多くありません。道なき道に行く勇気をもった学生は、世界と自分自身について異なる視点をもって帰ってきます。彼らは自分たちの可能性を探るために安全な港から出航し、多くのことを発見して帰国しました。

人があまり選ばない道を選んだ人の中には現在ニューヨークの有名な金融街のウォール街で仕事をしている学生や、同じニューヨークで音楽関連の出版社に勤務し、最近ではグラミー賞の会場で取材をしていた学生などがいます。

イラストをもう一度見てください。あなたはどちらの道を選びますか。

